

小児科学の発展を通じて
子どもたちの未来を育もう

京都府立医科大学小児科専門研修プログラム

小児科教授 **細井 創** Hajime Hosoi

私たち小児科医は、すべての子どもたちの健康に貢献しています。
研修を通じて、小児医療の素晴らしさを体感してください。

小児医療センター

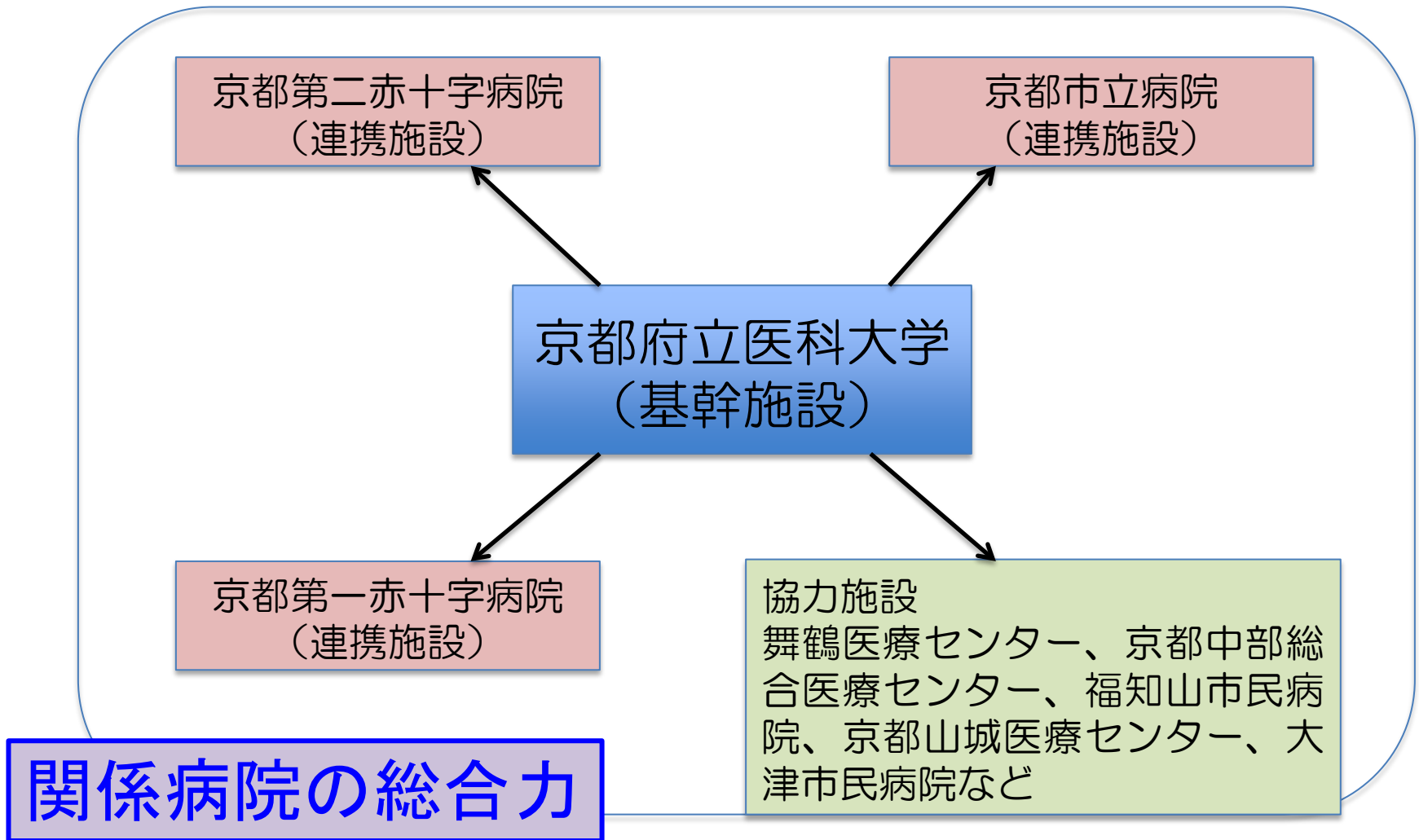


プログラムの目的と目標

「小児医療の水準向上・進歩発展を図り、小児の健康増進および福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成する」ことを目的とし、一定の専門領域に偏ることなく、幅広く研修を行う。専攻医は「小児科医は子どもの総合医である」という基本的姿勢に基づいて3年間の研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた小児科専門医をめざす。

京大は3つのプログラム：京大、宇治徳洲会、本学

プログラムを構成する施設群



* 連携施設は複数の基幹施設のプログラムに参加することはできない。

研修スケジュール

初期研修

専門医／専攻医研修

サブスペシャリスト研修

京都府立医科大学プログラム

スタンダードA・Bプログラム

周産期(小児科)重点プログラム

一般病院プログラム

初期研修病院

京都府立医科大学小児科研修プログラム

大学病院

連携・協力病院

連携・協力病院

大学病院

他の小児科研修プログラム

大学院

関係病院

↑
マッチング

↑
専門科選定

↑
小児科専門医試験

1

2

3

4

5

6~

(年)

研修プログラムの到達目標

全体目標および以下の各分野の目標達成を基本とする。

- 1 . 小児保健
- 2 . 成長・発達
- 3 . 栄養
- 4 . 水・電解質
- 5 . 新生児
- 6 . 先天異常
- 7 . 先天代謝異常症、代謝性疾患
- 8 . 内分泌
- 9 . 生体防御・免疫
- 10 . 膠原病・リウマチ性疾患
- 11 . アレルギー
- 12 . 感染症
- 13 . 呼吸器
- 14 . 消化器
- 15 . 循環器
- 16 . 血液
- 17 . 腫瘍
- 18 . 腎・泌尿器
- 19 . 生殖器
- 20 . 神経・筋
- 21 . 精神・行動・心身医学
- 22 . 救急
- 23 . 思春期
- 24 . 地域総合小児医療
- 25 . 関連領域

	月	火	水	木	金	土・日
7:30-8:00	受け持ち患者情報の把握、診療計画の立案					
8:00-9:00	チーム回診	入退院カンファレンス	チーム回診			週末日直 (2/月)
9:00-12:00	一般外来・病棟/学生・初期研修医の指導				病棟 (腫瘍カンファレンス)	
12:00-13:00					周産期抄読会	
13:00-17:00	病棟	病棟 (教授回診)	専門外来	病棟	周産期ラウンド・入退院カンファレンス・振り返り(1/月)	合同勉強会 (年3回)
17:00-17:30	患者申し送り					
17:30-19:00		分野別カンファレンス	症例検討会・ミニレクチャー		カンファレンス (周産期・循環器)	
	当直(1/週)					

研究



教育



臨床



全国第2位の実力

「2013年小児がん拠点病院」

1	名古屋大学医学部	4.48
2	京都府立医科大学	4.44
3	九州大学	4.31
4	広島大学	4.30
5	兵庫県立こども病院	4.29
6	国立成育医療センター	4.26
7	三重大学	4.23
8	埼玉県立小児医療センター	4.19
9	神奈川県立こども医療センター	4.18
10	大阪市立総合医療センター	4.16
11	東北大学	4.10

スペシャリストへの近道

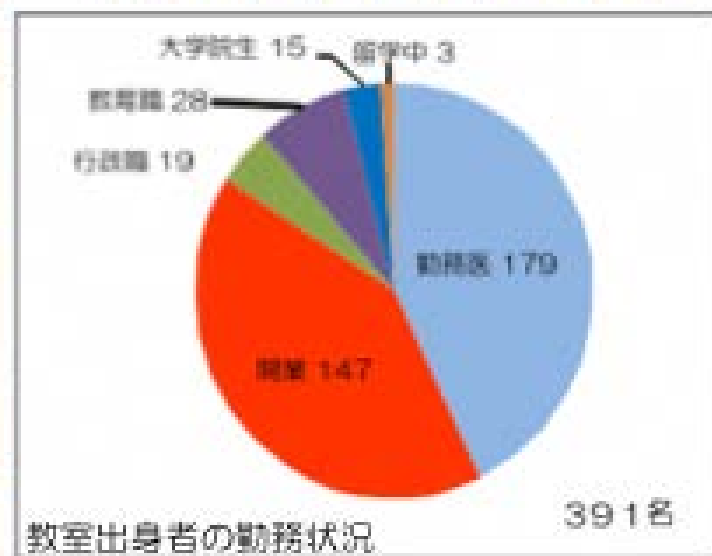
日本小児科学会	小児科専門医
小児神経専門医	
てんかん専門医	
内分泌専門医	
新生児専門医	
臨床遺伝専門医	
日本がん治療認定医	
日本がん検診診断学会認定医	
日本臨床腫瘍学会	がん薬物療法専門医
日本血液学会	血液専門医
日本血液学会	指導医
日本小児血液・がん	暫定指導医
がん診療に関わる医師	に対する緩和ケア研修会終了
小児がん緩和ケア	研修会終了
骨髄移植財団	移植調整医師
日本リウマチ学会	専門医
日本アレルギー学会	専門医
インфекションコントロール	ドクター (ICD) 認定医
日本小児科医学会	子どもの心相談医
臨床心理士	

子どもの未来を守り、自分達の未来を作りますか？



明るく楽しい職場

確かなキャリアパス



伝統 *since 1908*